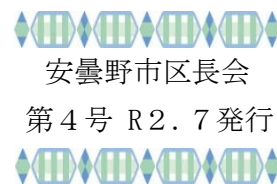


安曇野市区長会だより

～地域づくりはみんなが主役～



令和2年度 安曇野市区長会長あいさつ



会長 中横卓幸

市民の皆様には、日頃、自治会活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申しあげます。市民の皆様が安心して暮らせる安全な環境づくりこそが、地域活性化の第一の基盤です。安曇野市区長会では、安全・安心な地域を目指し行政と連携して防災、防犯、道路の整備・維持管理などに取り組んでおります。

市民の皆様からの声や地域課題も、区長会として検討の場を設け、課題解決に取り組んでまいりますので、引き続きご理解ご協力いただきたくお願い申しあげます。



いざという時、区が頼りです



区は、地域の皆さんがお互いに支え合い、いきいきと幸せに暮らすため様々な取り組みをしています。

安心・安全

安全・安心な地域づくりを目指すため、様々な活動をしています。

- 交通安全
- 防犯・非行防止
- 消費者トラブルの防止
- 防火、防災
- 道路・水路の管理
- 青少年健全育成

環境美化

快適で美しいまちを形成するため、地域の環境美化活動などを行っています。

- ごみ集積所や資源ステーションの管理
- 清掃活動
- アレチウリなどの駆除
- 緑化促進事業（花壇づくり）など

ささえあい

安心して暮らせる地域づくりを目指し、お互いに支え合い、助け合う活動を行っています。

- 「支え合いマップ」の作成
- 福祉員による巡回

交流・親睦

区民の交流と親睦を図るため、子どもから高齢者が集える様々な催しを行っています。

- 地域のお祭りなど伝統行事や文化祭
- 世代間交流事業

広報活動

生活に役立つ地域の情報や市からの情報をお知らせする広報活動を行っています。

- 各種情報誌の配布・回覧
- 区だよりなどの発行

学びあい

地域の課題解決に向けた学びを通じて持続可能な地域づくりを行っています。

- 地区公民館等における地域の課題を解決するための学習・検討及び実践

※上記の活動は、全ての区で行っているものではありません。

○地域で暮らす外国人住民とのコミュニケーションについて

安曇野市には、1,291人の外国人住民が暮らしています（R2.4.1現在）。同じ地域に暮らす一員として、外国人住民に気持ちよく暮らしていただけるよう、また災害時の備えのためにも、日頃から顔の見える関係を築いておくことが望まれます。安曇野市区長会では、以下のとおり、関係を築いていくうえでのヒント、最初の一步を踏み出す際のヒントを整理しました。外国人が暮らしやすい安曇野は、日本人（転入者）にも暮らしやすいはずです。まずは、一人ひとりが一步を踏み出しましょう。

1 まずは、「おはよう」「こんにちは」と笑顔で話しかけてみましょう

日本語で大丈夫です。笑顔で話しかけてみましょう。

2 たどたどしい日本語でも理解するよう努めましょう

コミュニケーションの第一歩は聴くことです。しっかりと耳を傾けましょう。

3 偏見は持たないようにしましょう

出身国や宗教などで偏見をもってはいけません。

4 「やさしい日本語」を使いましょう

「やさしい日本語」とは、長い文を短くしたり、平易な言葉に言い換えるなど、外国人にもわかりやすい日本語のことです。避難勧告が理解できず、多くの外国人が犠牲になった平成7年の阪神・淡路大震災を教訓に、誰もが必要な情報を理解するにはどうしたらよいかという視点で考えられたユニバーサルデザインの日本語です。ポイントは、「ゆっくり話すこと」、「ひとつの文を短くすること」、「難しい言葉は使わず平易なことばを使うこと」、「尊敬語・謙譲語・擬態語・擬音語・あいまいな表現・二重否定などは避けること」です。ひらがなでルビをふることや、時には、身振りや手ぶりを交えることも大事です。

5 暮らしのルールは根気よく説明しましょう

「マナーが悪い」「暮らしのルールが守られていない」と思うことがあるかもしれませんが、それは、きちんとルールが伝わっていないためです。どの国にもそれぞれの暮らしのルールがあります。「やさしい日本語」でゆっくりと説明すれば理解できることは多くあります。安曇野市のゴミ収集カレンダーなどは外国語版も作成されています。言葉だけで説明するのではなく実際に一緒に行動すること（例えばゴミの分別作業を行う）も一つの方法です。

6 外国人住民を知りましょう

外国人住民を理解し共生していくうえでは、私たち自身が学ぶことも大切です。市内では、毎年、「あづみの国際DAY!」「日本語 de スピーチ大会」「多文化共生フェスティバル」等のイベントが開催されています。こうしたイベントに参加して知ること、交流を深めることも大事です。

○安曇野市区長会キャラクターが誕生しました！

市民の皆さまに区をより身近に感じていただこうと、安曇野市区長会キャラクターが誕生しました！安曇野らしい北アルプスと、田んぼの水に北アルプスが映る「水鏡」をモチーフとしています。妖精が手を取り合う姿は、区が目指す「支え合い、助け合い」を表しています。「みずみん」と「やまみん」の「みん」は、市民の「民」も込められています。これから、区や区長会の活動を広く発信するために活躍していきますので、どうぞよろしくお願ひします！

～みずみん～

- ・水田の水鏡に映った山並みの妖精
- ・しっかり者で、きれい好き
- ・いつもみんなの安全を見守っている
- ・愛読書は区長会だより



～やまみん～

- ・北アルプスの山並みの妖精
- ・社交的で、お祭り好き
- ・人が大好きで「ありがとう」と言われると元気になる
- ・愛読書は回覧板

【発行】安曇野市区長会
【事務局】
市民生活部地域づくり課
電話：71-2494（直通）